

The 25th Annual EAJRS Conference, 16-20 September 2014

日本の反ユダヤ主義とユダヤ政策
—出版物の中のユダヤ人像の変容—

ルーヴァン大学日本研究学科

横畑 由希子

反ユダヤ主義の定義

ユダヤ教、ユダヤ教徒、ユダヤ人に対する偏見・憎悪・敵対的態度・迫害などの現象を包括する語（長沼栄治、『角川世界史辞典』）

「生涯に一度もごくかすかなユダヤ人憎悪すら感じなかった反ユダヤ主義者が存在しうる」

（ハンナ・アーレント、『全体主義の起源』I）

構成

1. ユダヤ関連の出版物数（1877-1945）
2. シベリア出兵（1918-1922）：反ユダヤ主義思想流入の第一段階
3. 日独防共協定締結（1936）：反ユダヤ主義思想流入の第二段階
4. ユダヤ避難民居住地区案（1939-1940）

1. ユダヤ関連の出版物数（1877-1945）

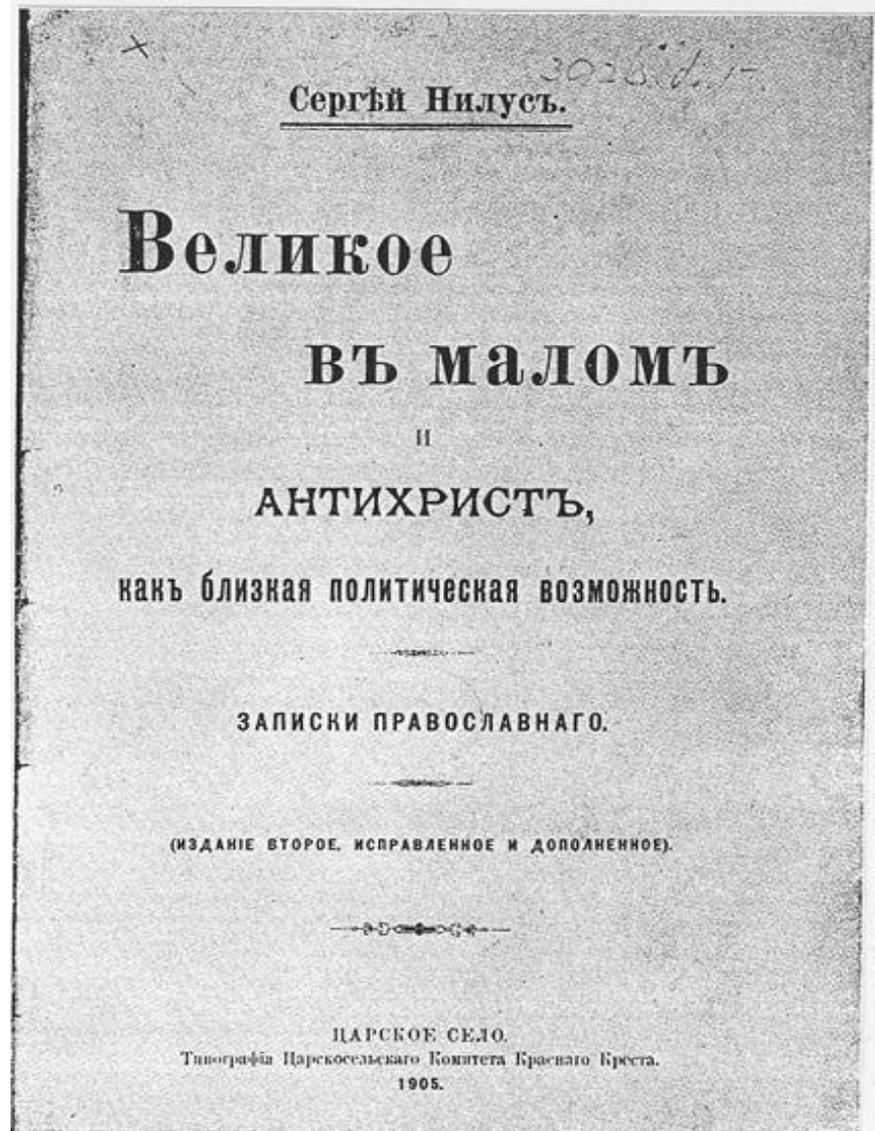
- 1) 1877-1919 : 56
- 2) 1920-1935 : 214
- 3) 1936-1940 : 398
- 4) 1941-1945 : 343

（宮澤正典、『日本におけるユダヤ・イスラエル論議文献目録 1877 - 1988』）

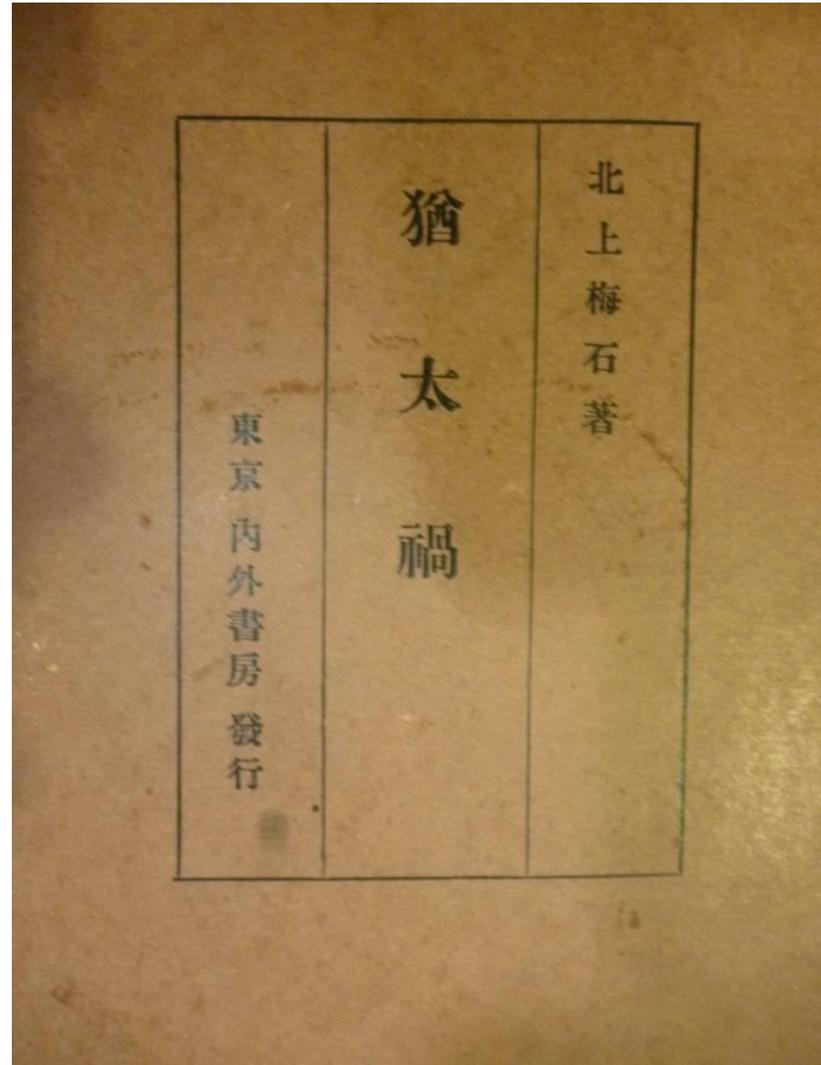
2. シベリア出兵 (1918-1922) 反ユダヤ主義思想流入の第一段階

- 反革命派ロシア軍経由
- 反共・反革命
- 『シオン賢者の議定』
- 日本にはユダヤ人不在
- 限られた範囲への流布

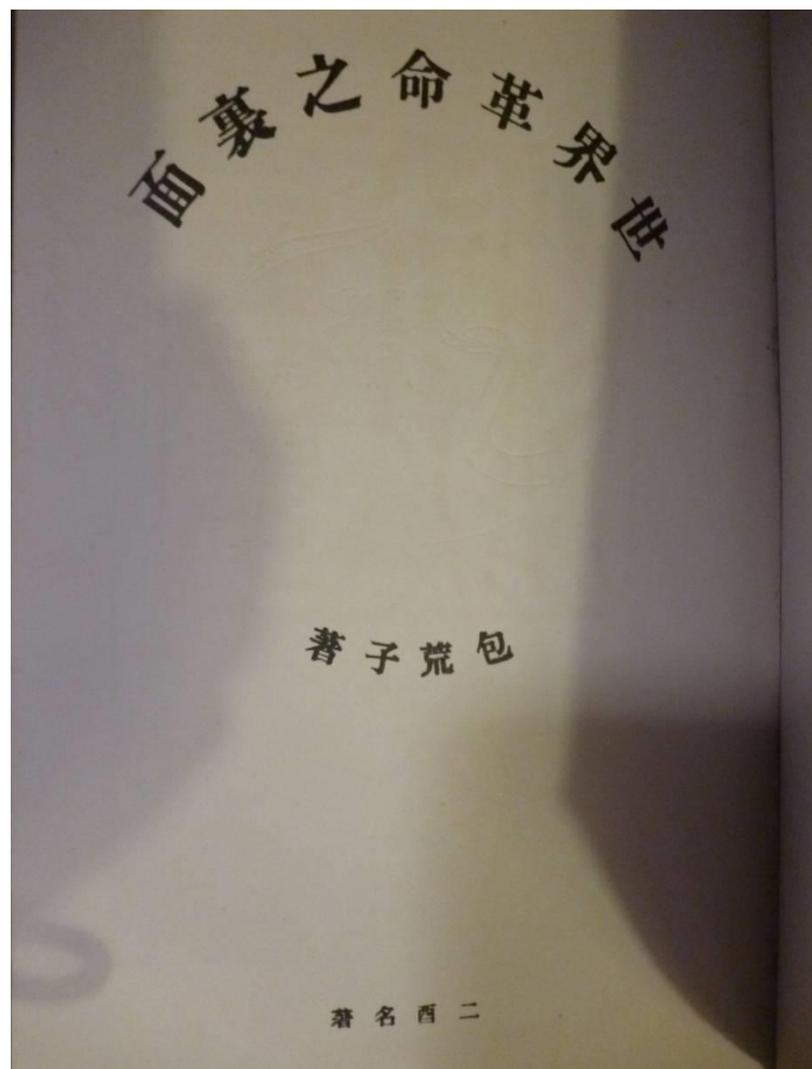
1920年セルゲイ・
ニルス『卑小なる
もののうちの偉大
』（1905年の再
版）



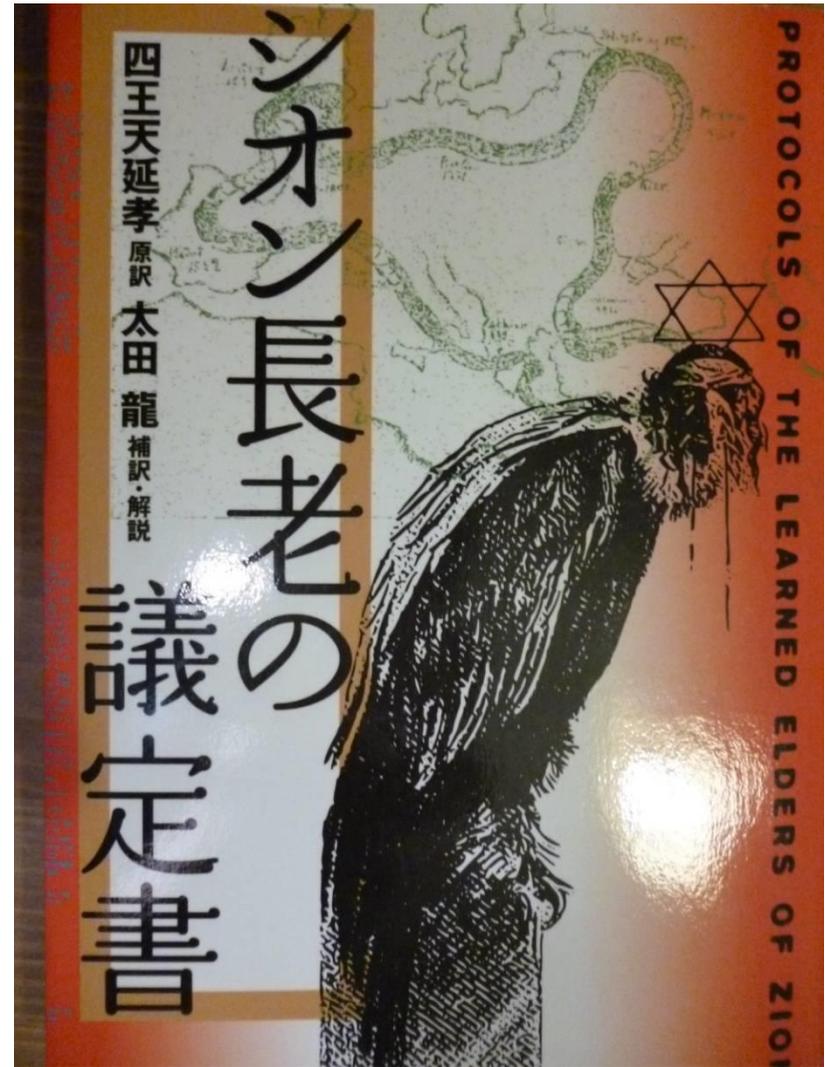
1923年 北上梅石
『猶太禍』



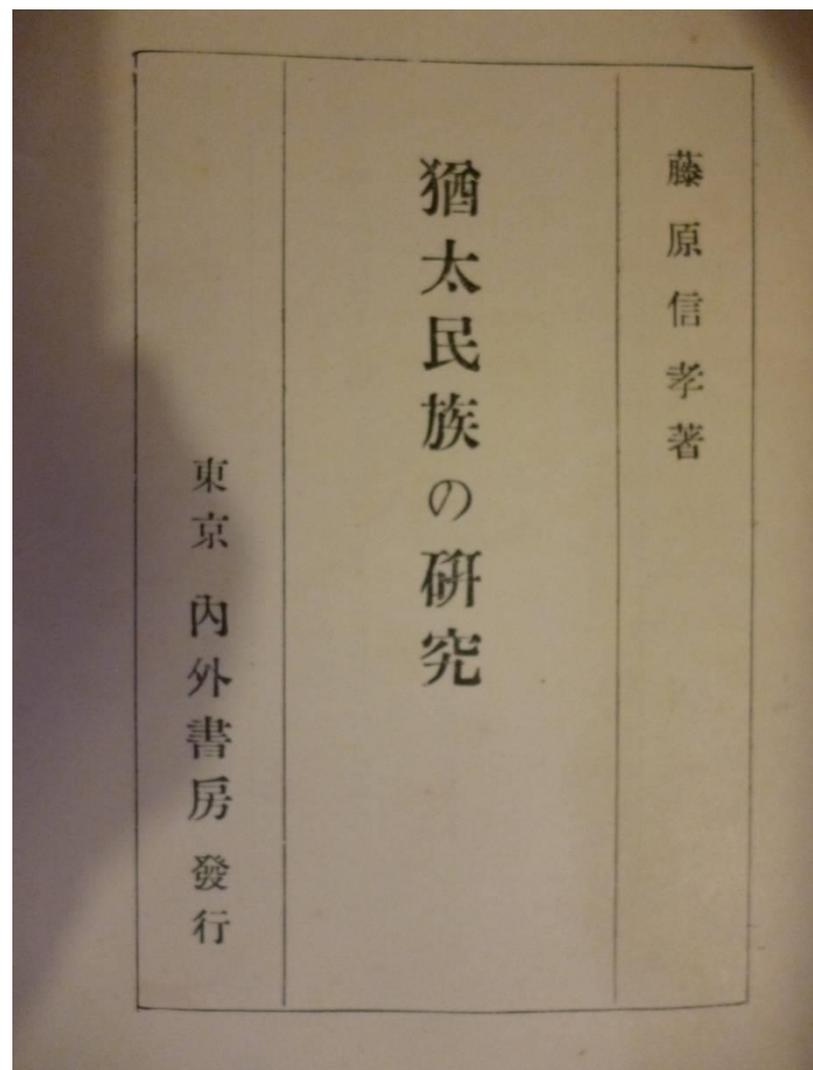
1924年 包荒子
『世界革命之裏面』



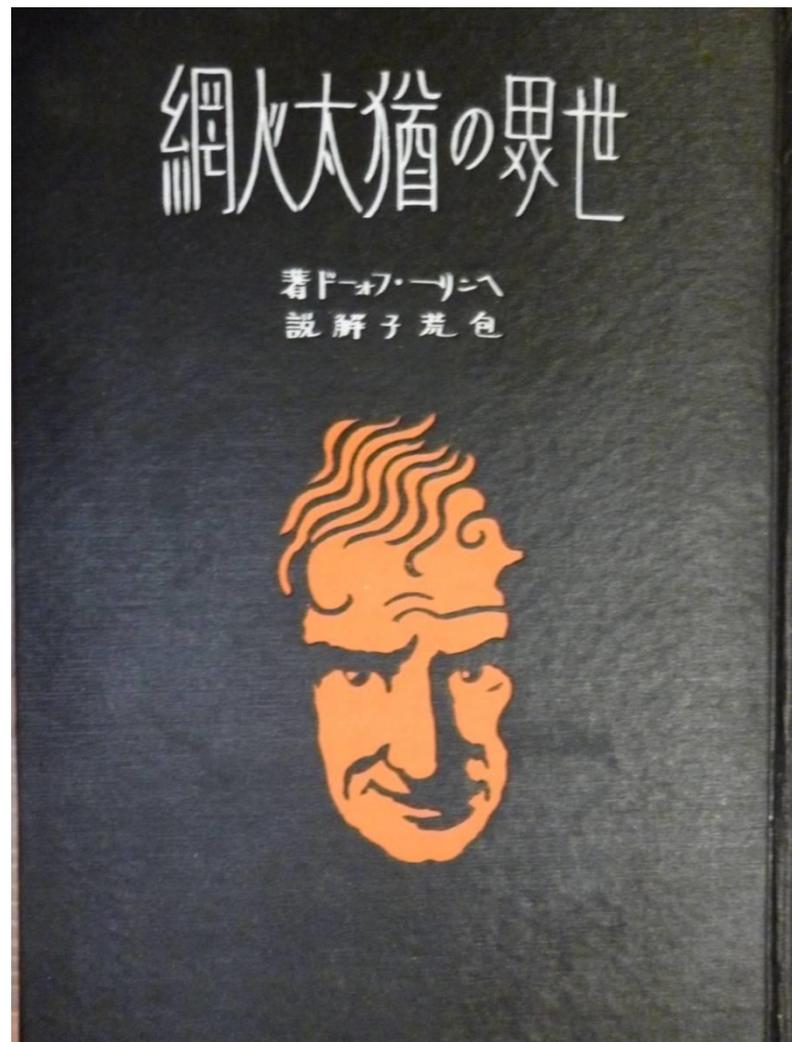
2004年 四王天延孝
原訳；太田龍 補
訳・解説『シオン長老の議定書』



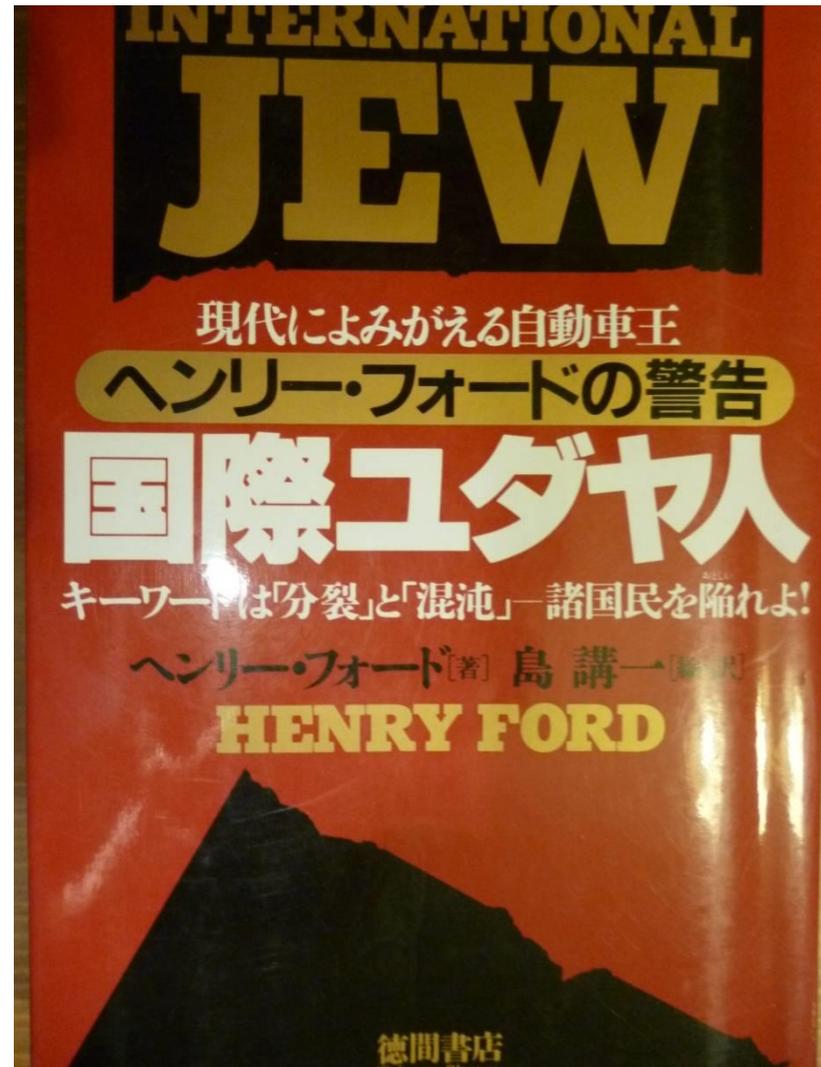
1925年 藤原信孝
『猶太民族の研究』



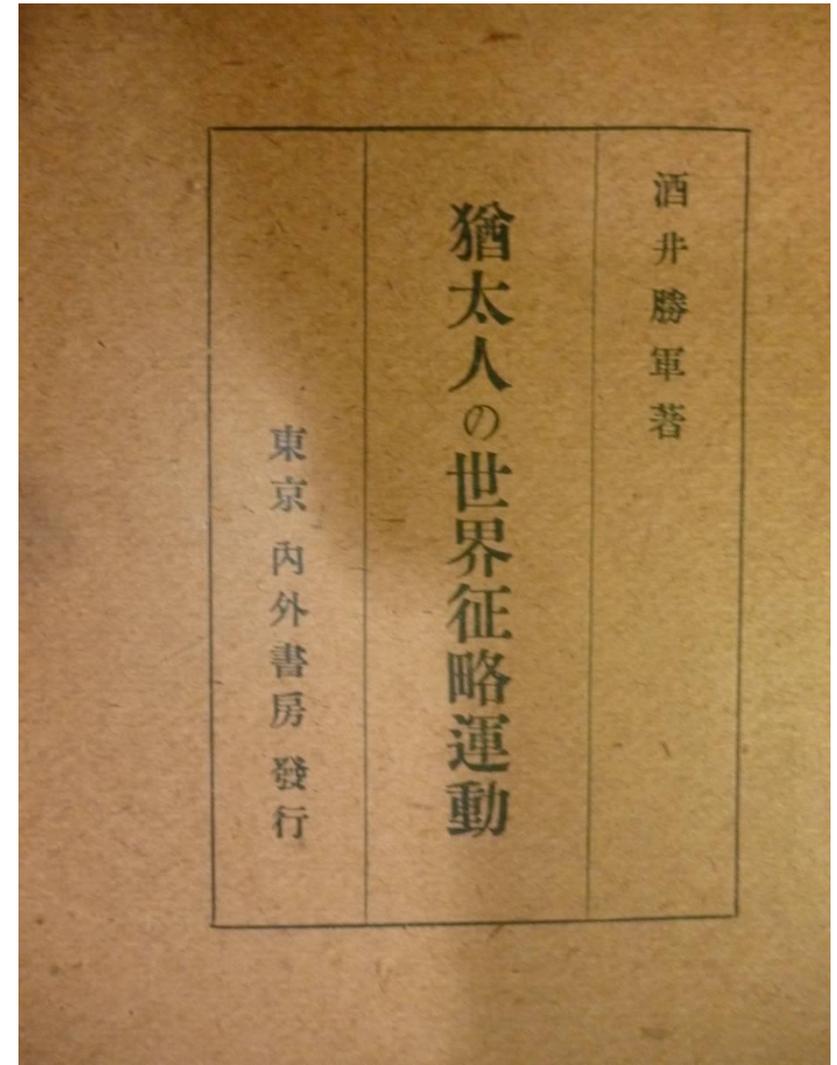
1927年 ヘンリー・
フォード、
包荒子訳・解説『世
界の猶太人網』



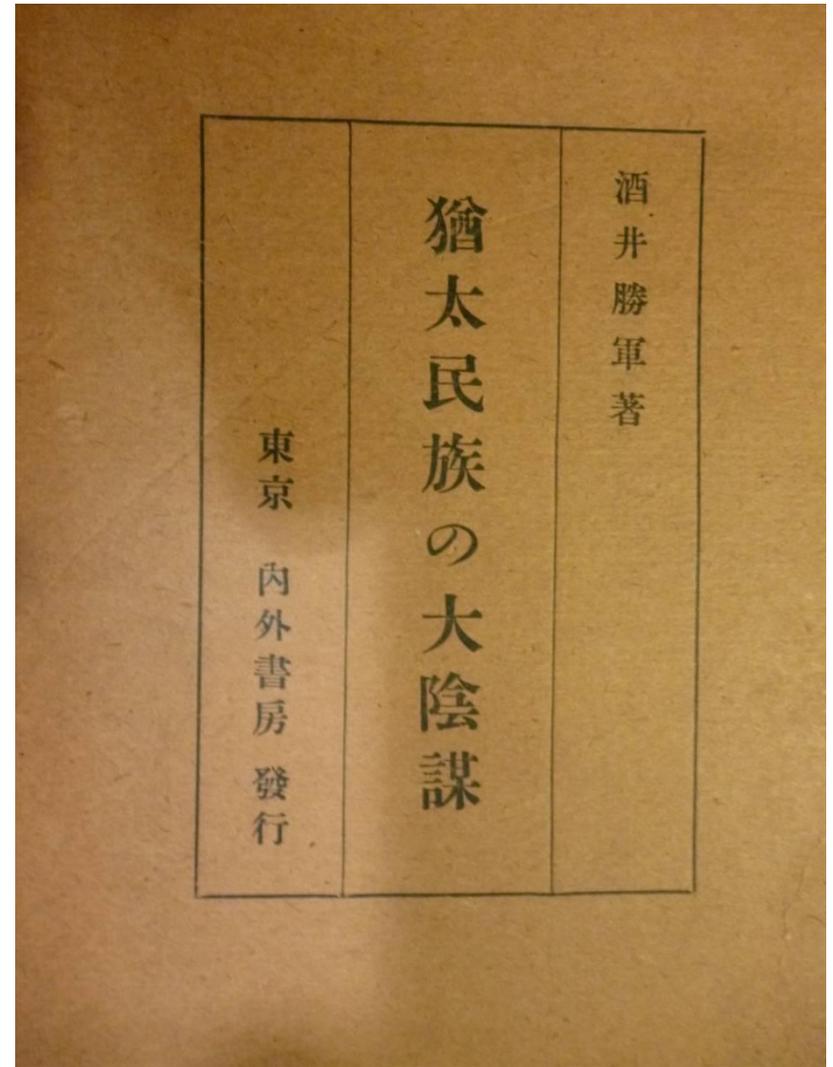
1993年 ヘン
リー・フォード 著
; 島講一 編
『国際ユダヤ人』



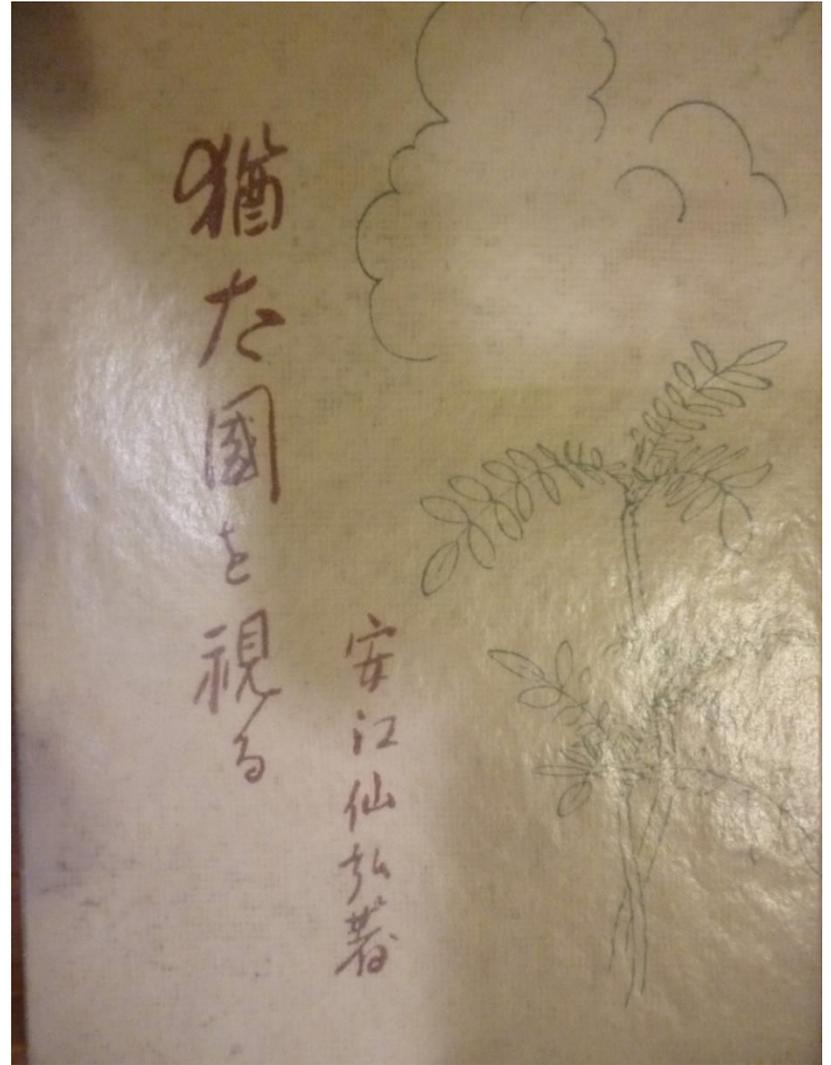
1924年 酒井勝軍
『猶太人の世界政略運』



1924年 酒井勝軍
『猶太民族の大陰謀』



1930年 安江仙弘
『猶太国を視る』



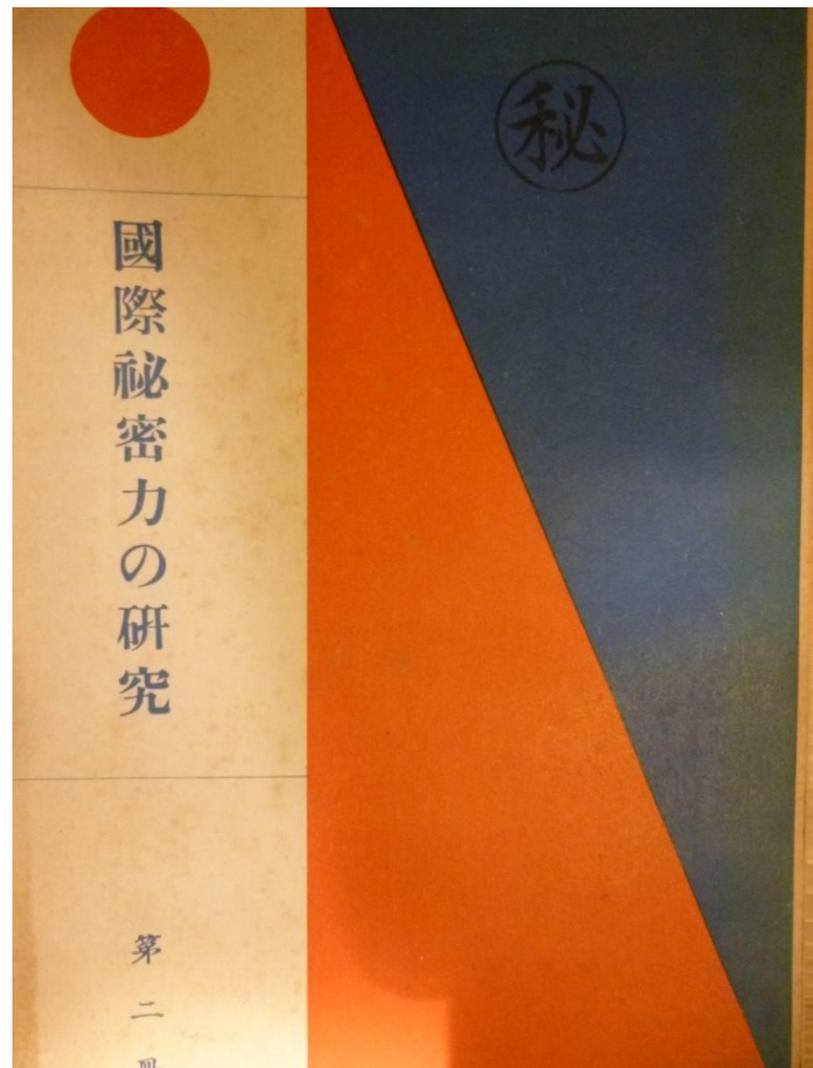
3. 日独防共協定（1936） 反ユダヤ主義思想流入の第二段階

- 「国際政経学会」ユダヤ問題研究の外務省
外郭機関
- 駐日ドイツ大使館からの資金援助
- 『国際秘密力の研究』
- 組織的な反ユダヤ主義プロパガンダ
- 上海に2万人近いユダヤ避難民
- 上海の英国籍ユダヤ財閥＝援蒋抗日
- 米国のユダヤ人＝米国の経済、世論を操る

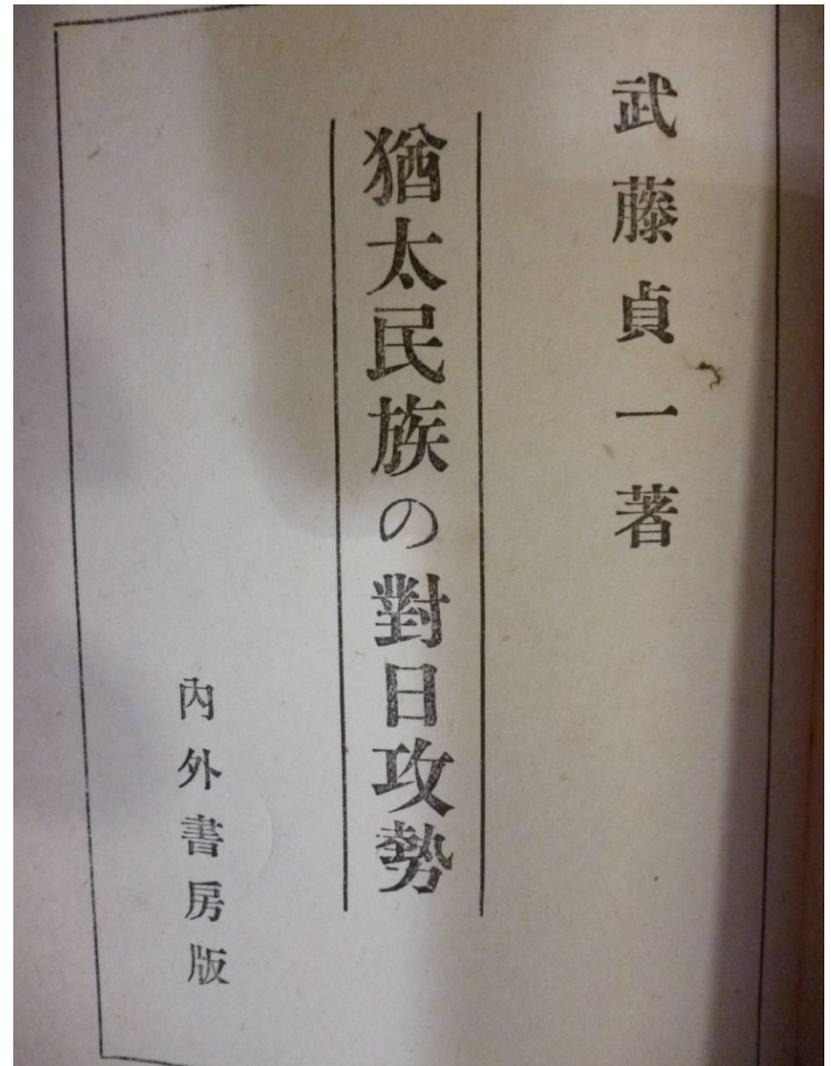
1936年－1940年

『国際秘密力の研究』

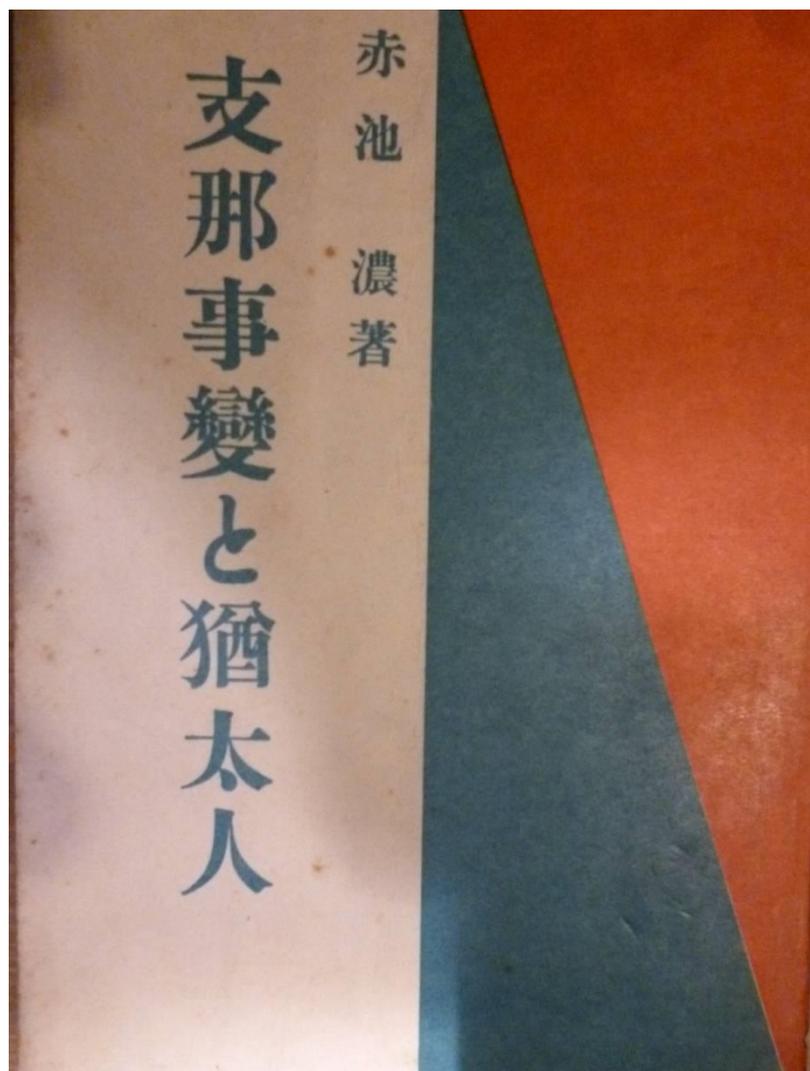
- 1) 1936年 宇都宮希洋「支那幣制改革の隠れたる指導勢力」『国際秘密力の研究』第1冊
- 2) 1937年 犬塚惟重 『支那経済制覇を完成しつつある国際猶太財閥の活躍』
- 3) 1937年 犬塚惟重『支那事変をめぐるユダヤ民族の動向』
- 4) 1937年 赤池濃「支那経済制覇に躍る 上海猶太要人銘々伝」『国際秘密力の研究』第3冊
- 5) 1937年 宇都宮希洋「支那を第一線とする抗日経済戦の進展」『国際秘密力の研究』第2冊
- 6) 1937年 宇都宮希洋「国際猶太財閥の支那経済制覇まさに完成せんとす」『国際秘密力の研究』第3冊
- 7) 1937年 宇都宮希洋「猶太勢力の動向より見たる北支問題の予想」『国際秘密力の研究』第3巻
- 8) 1939年 宇都宮希洋「支那事変は猶太問題を暴露す」『国際秘密力の研究』第4巻
- 9) 1939年 宇都宮希洋「世界的反猶運動激化に対決する猶太の国際的策動」『国際秘密力の研究』第5巻



1938年 武藤貞一
『猶太民族の対日攻勢』



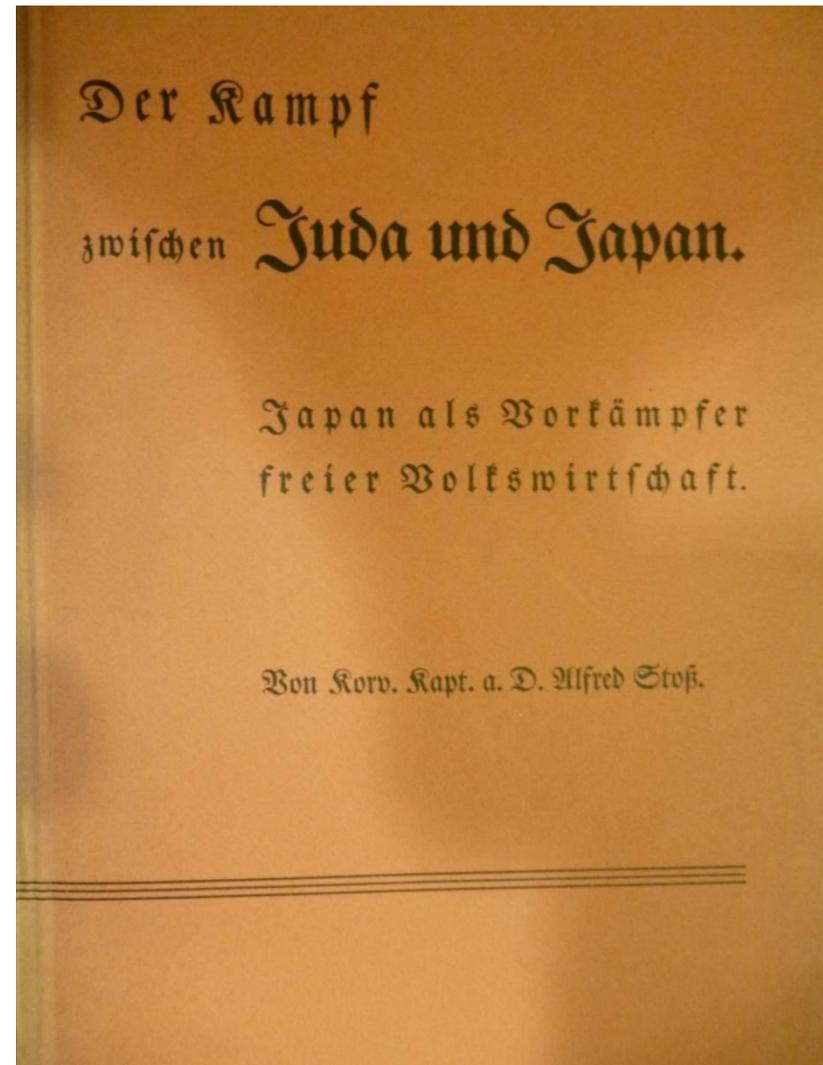
1939年 赤池濃
『支那事変と猶太人』



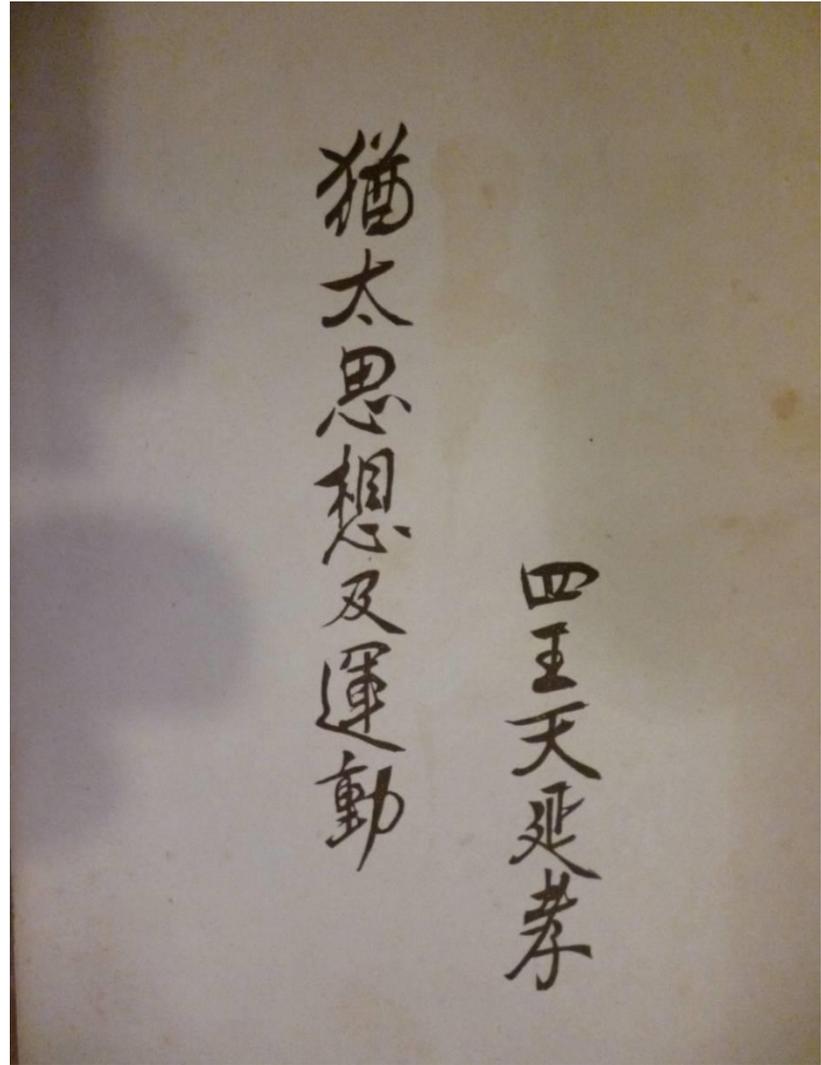
1938年 ストツス、佐
竹麟太訳『猶太と日本
の戦ひ』



**1934, Alfred Stoss,
*Der Kampf zwischen
Juda und Japan :
Japan als Vorkämpfer
freier Volkswirtschaft***



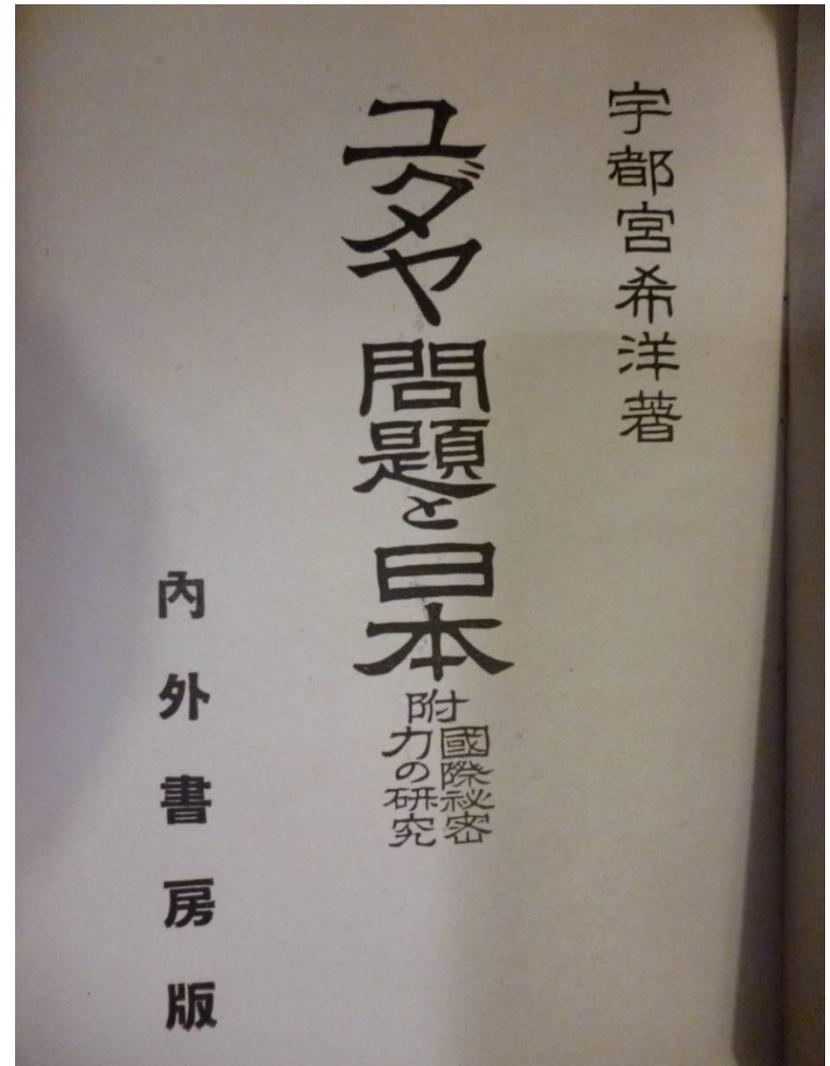
1941年 四王天延孝
『猶太思想及運動』



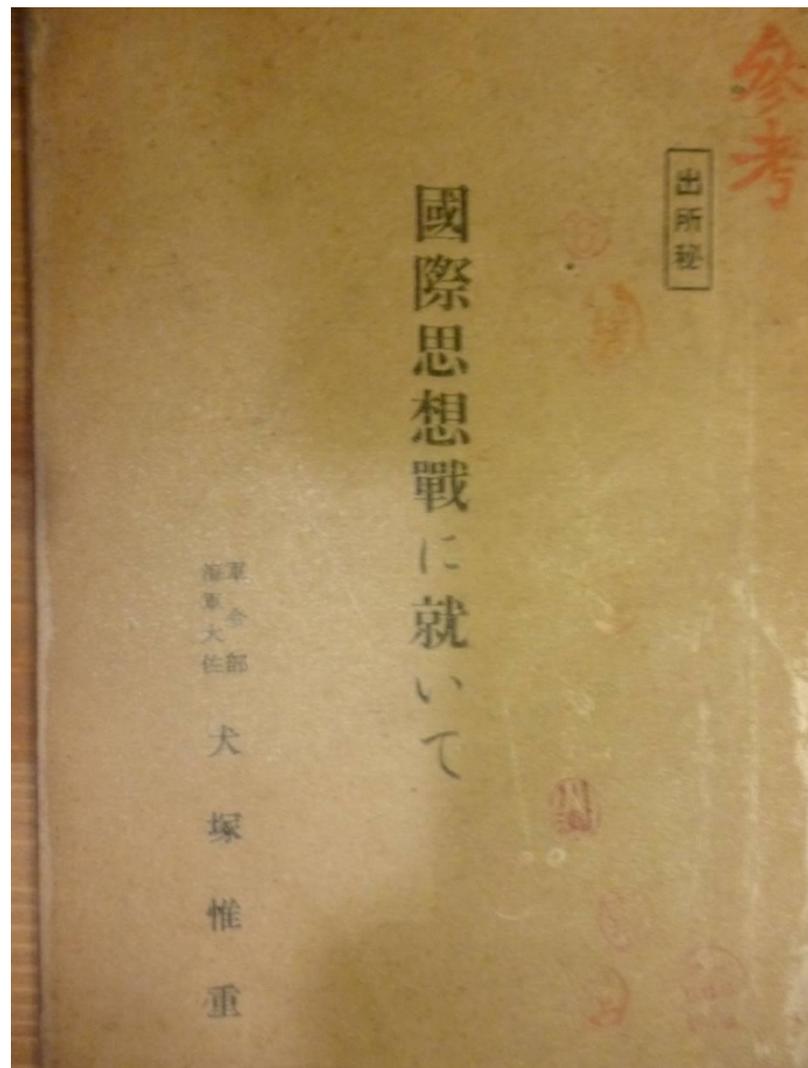
猶太思想及運動

四王天延孝

1939年 宇都宮希洋
『ユダヤ問題と日本』



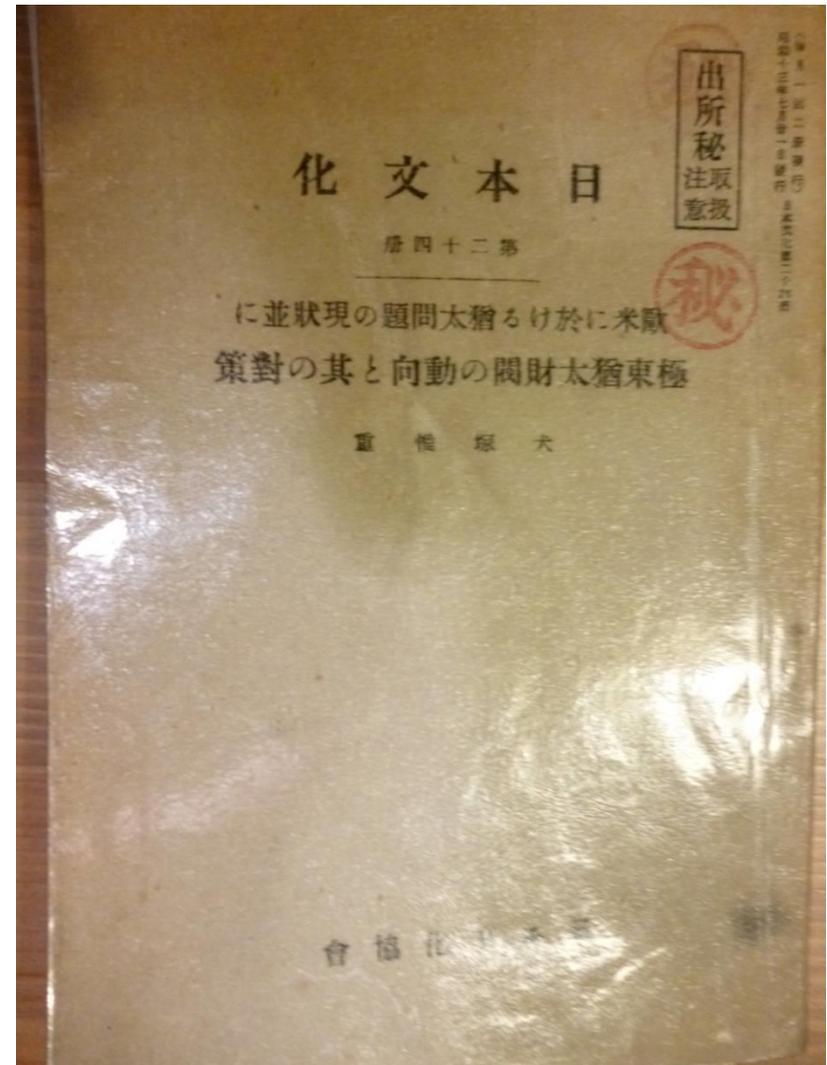
1938年 犬塚惟重
『国際思想戦に就
いて 大日本連合
青年団指導講習会
「国際思想戦」講
演抜粹 支那事変
の本質は思想戦』



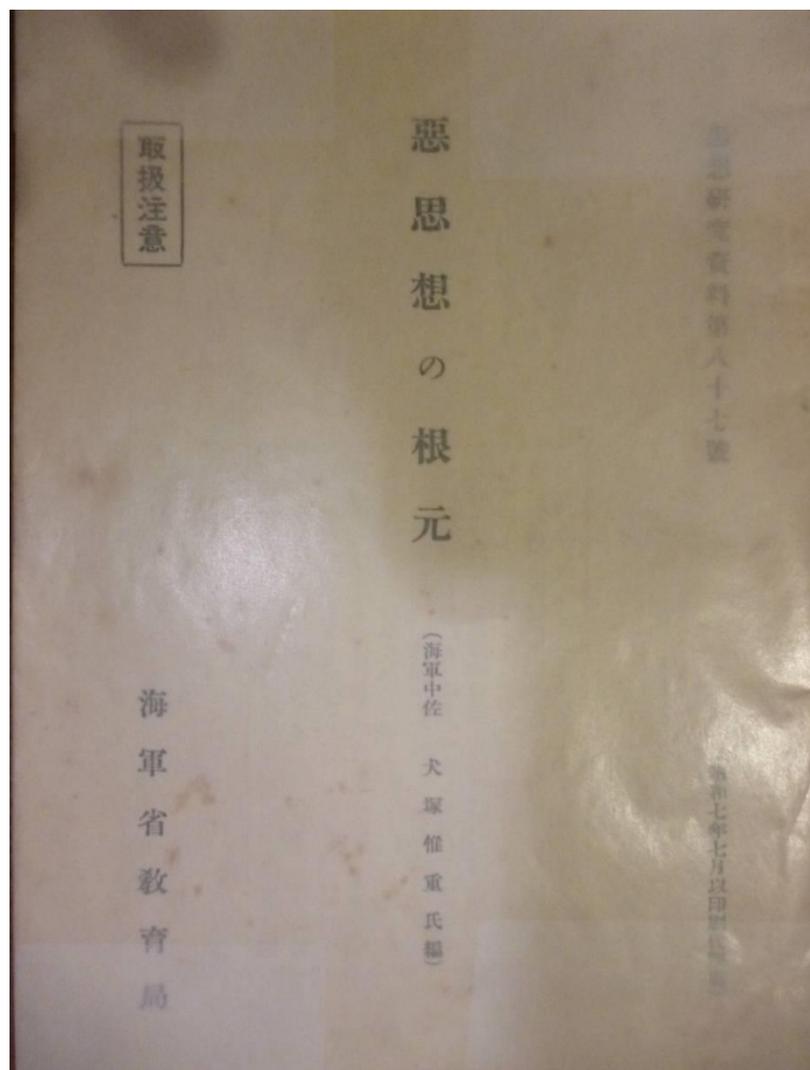
1938年 犬塚惟重
「猶太問題に就いて」『青年カード
日本精神講座 青年
年学校副読本』



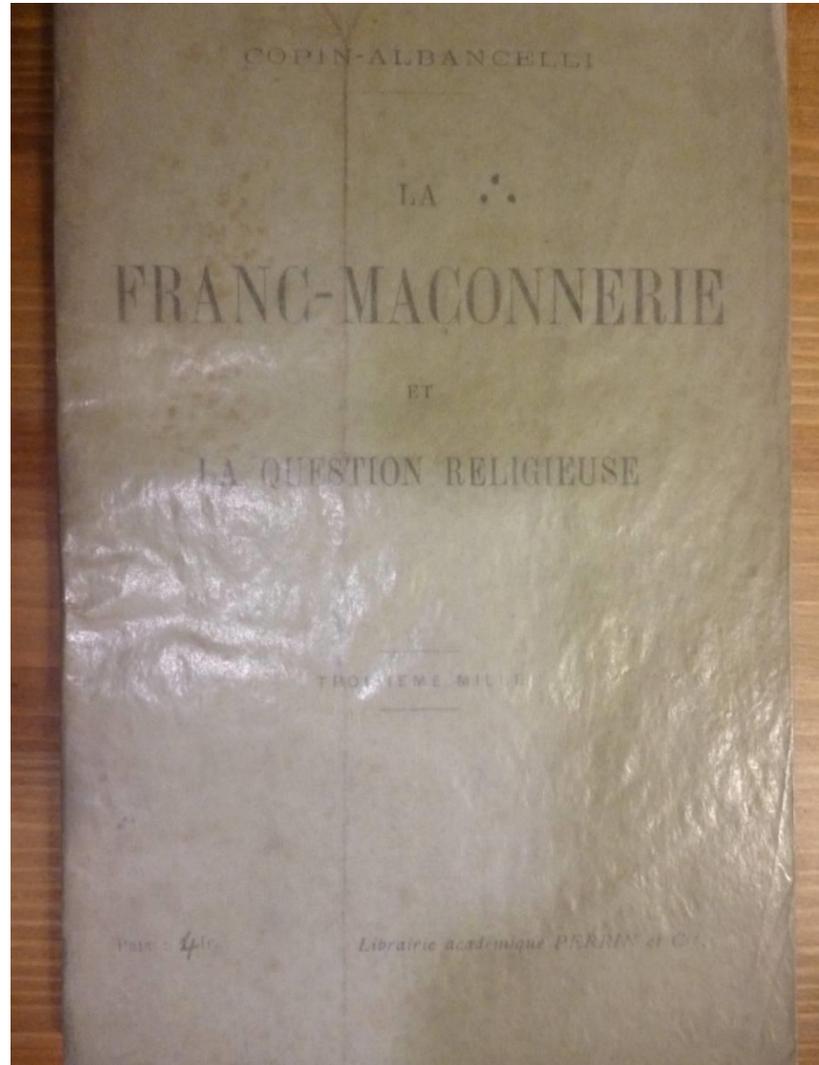
1938年 犬塚惟重
「欧米に於ける猶太
問題の現状並に極東
猶太財閥の動向と其
の対策」『日本文化
』第24冊



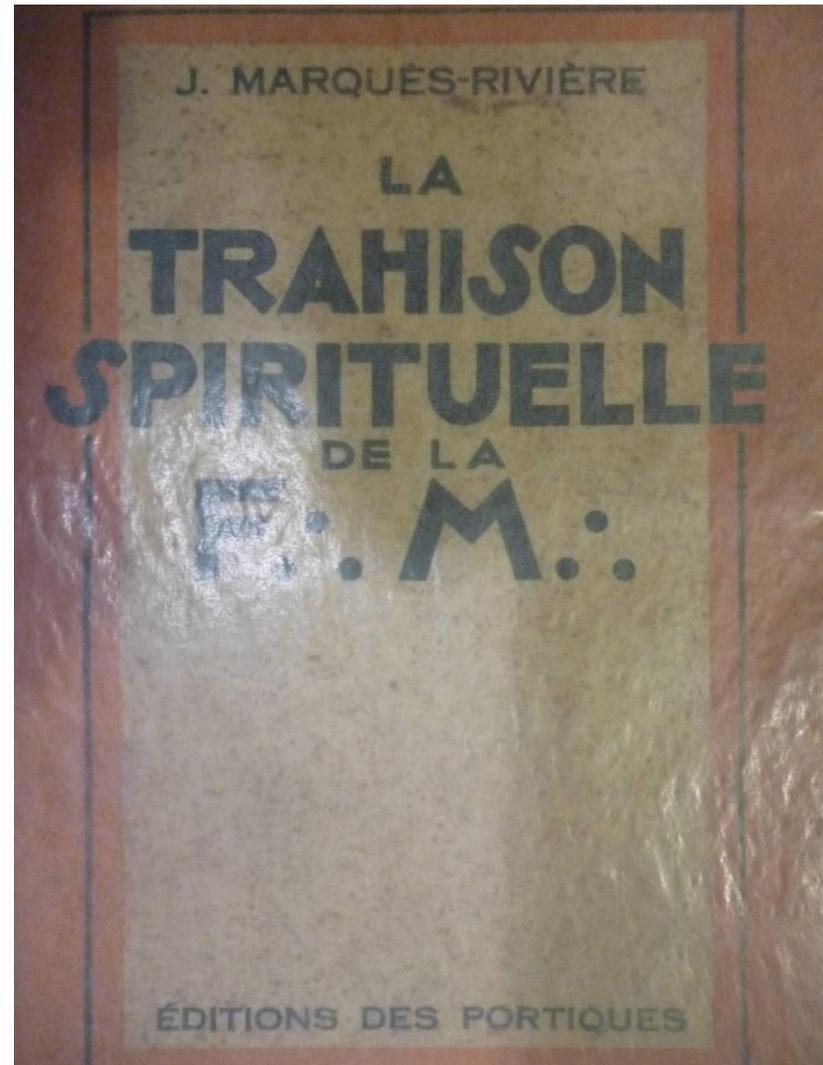
1932年 犬塚惟重
「悪思想の根源」『
思想研究資料』
第87号



**1892, Paul Copin-
Albancelli, *La
Franc-Maçonnerie
et la question
religieuse*,
犬塚大佐個人蔵書**



1941, J. Marques-
Rivière, *La trahison
spirituelle de la F. M.*
犬塚大佐個人蔵書



4. ユダヤ避難民居住地区案

- 上海のユダヤ避難民に居住地区を与えることと引き換えに、日米関係改善、アメリカ系ユダヤ人からの投資を導入することが目的
- 日本政府・軍部の政策ではない
- 犬塚惟重海軍大佐（上海武官府）、安江仙弘陸軍大佐（関東軍大連特務機関）ら軍のユダヤ問題専門家の工作



ユダヤ人排斥ではなくユダヤ人利用へ